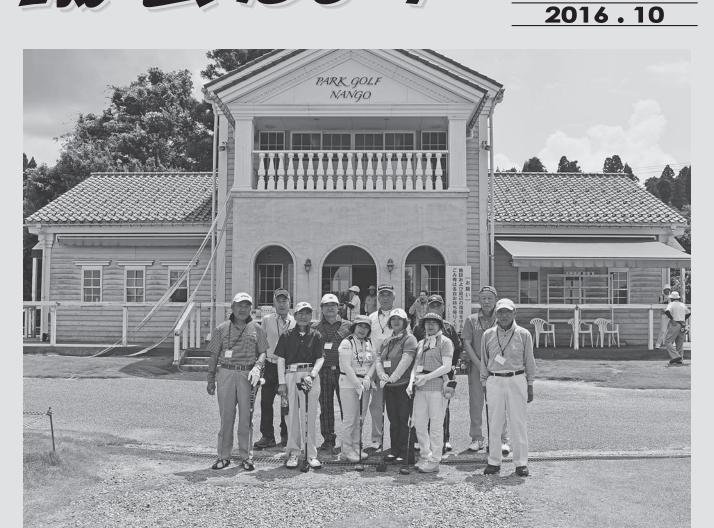
### 議会だより

### 116号



剣淵パークゴルフ協会と友好都市射水市との交流(射水クラブハウス前)

一般質問	5名が主に災害対策を質す(第3回定例会)…2~6P			
第4回臨時会	防災行政無線(デジタル化)工事請負契約			
第5回臨時会	土木施設費災害復旧工事補正 ·····7~8P			
第3回定例会	教育長任命・教育委員任命他 補正を審議			
所管事務調査報告(産建文教常任委員会) ·····9P				
要望意見書·滋	央議 8件を採択する10P			
町民インタビ	ュー・親しまれる広報をめざして11P			
スポットライト「パークゴルフを通じての交流」 全道議会議員広報研修会・三町議員研修会				

### 水害から地域を守り復旧 を早期に進める

### 水害防止対策と災害復旧は



いて伺いたい。

全部長の活用について次の点につ

旧費の負担割合、

改良区、

資源保全組合との復

自治会・地域安

高橋 毅 議員

早坂純夫 町長

### 早坂町長 ッペ川、刈分川、 害対策は。 ペ川、刈分川、3号川などの水パンケペオッペ川、ペンケペオ

した。 町も積極的に関わり水害防止に努 改修期成会設置の動きがあるので 違いはあるが、 ッペ川は河川管理者が、 パンケペオッペ川、 まずは復旧に全力を挙げる。 刈分川は地先の人達による 道へ要望書を提出 ペンケペオ 道や町の

加えては。 警報発令時の対策会議にJAも

局橋議員

班長とし各職員で災害対策会議を 強めJAとも連携していく。 警報発令時は町三役と各課長を 方針が決まれば情報共有を

### 早坂町長

ていきたい。 次災害の恐れがない場合は地先の 々の重機を使い大型土のうを設置 で周辺の人達が共同作業により個 供の事例としては8月20日に旭町 重機使用も含め地域の要望に応え し音無川の河川氾濫を抑えた。二 災害時の地先の共助と資材の提

早坂町長

用方法は。 組合の費用の負担割合と組織の活 大災害時に、 町・改良区・保全

### 早坂町長

担は、 各組織との費用も含めた役割分 自然災害に起因する復旧作

### 高橋議員

高橋

毅

議員

ップの再検討と避難誘導時におけ る自治会の活用方法は。 大規模災害に備えたハザードマ

**豪雨は町内に莫大な被害をもたら** 

今回剣淵を襲った記録的な集中

た。これからの異常気象に対応

### 早坂町長

にあった時のJAや地先の協力体 する水害防止対策と広範囲が被害

研修会も進めていきたい。 民の避難誘導や避難所開設と防災 会や地域安全部長の協力を得て住 ハザードマップは見直す。 自治

### 高橋議員

と砂利等の資材提供は。 災害復旧時に地先関係者の協力



7月31日の大雨で小沢川が氾濫した様子 (西岡町 池田俊夫氏撮影)

天塩川防災会議の時に自助・共助 る。組織の活用は役割分担を強め、 農業用排水の兼用排水は費用の たので今後も続けていきたいと考 れの責任で対応しているが特殊な 部を負担してもらうこともある。 責任と考える。 しかし道路側溝と 業では、原則として管理者が第 守っていきたいと剣淵の考えを示 公助の精神で地域安全、安心を 災害発生時には各組織がそれぞ スはお互いの連携も必要であ 一番適格だと講評があっ

討されると思う。また、

中でも金

も含め対策が必要と考えている。 時は壊滅との情報もあり種子確保 の被害査定額が未了であり今後検

種子の一部助成については実際

早坂町長

### 必要と思うので上限の幅は 財政状況を見て検討する

### 問

### •農業用施設小規模災害復旧 農地 事業補助の上限を拡大すべき



高橋一博 議員

### 早坂純夫 町長

### 早坂町長

応したい。 JAからの要請により適切に対

### 高橋議員

用者に対し希望があれば返済延長 も必要ではないか。 被害を受けた産業者育成資金利

### 早坂町長

報を共有し丁寧に進めていきたい。 条例施行規則を改めて周知し情

### 局橋議員

思うがどうか。 害を受けたが被害作物に対し種子 一部助成も支援策として必要と 今回の大雨で農作物が大きな被

大雨によって流された圃場の路肩

早坂町長

早坂町長 あると考えている。 減免措置について検討する必要が 被害を受けた方の固定資産税等の 町としてその他の支援策として

政状況から研究が必要と思う。 上限の引き上げについては、 財

### 高橋議員

軽減するためにもぜひ上限を拡大 すべきと考えるが再度伺いたい。 被害を受けた方の自己負担額を

るので検討したい。 算出方法もわかりやすい方法を考 上限額については財政状況もあ また補助額の

### 高橋議員

高橋

博

議員

えているのか。 ているが支援対象を金時のみと考 金時以外の農作物も被害を受け

限の拡大につい模災害復旧事業

了業補助

農地及び農業用施設

小

の支援策について伺いたい。

大雨による被害農業者に対して

まず次年度に向けて農業継続の

### 早坂町長

して利子補給すべきと思うがどう ために農家がJAからの融資に対

る必要があれば行いたい。 として出したが他の作物も対応す 一番被害を受けている作物を例

### 高橋議員

いたい。 して考えている支援策があれば伺 その他で今回の大雨被害で町と

その状況に対応するためにも現在 以上の災害が発生する恐れがあり、 個人負担が増加する。今後も今回

の災害復旧事業補助の上限を引き

上げる改正が必要と思うがどうか。

限度額であり場所によっては復旧

万円に対して補助額60万8千円が

応しているが、現在復旧事業費80

業用施設小規模災害復旧事業で対一町では平成22年度より農地・農

高橋議員

経費が多額を要し現在の上限では

### 早坂町長

### 避難準備の告知から迅速 かつ丁寧に努める

### 大雨災害時における 問 町の対応は



大澤秀明 議員

が安心して暮らせる充実した対応

策を考えていかなければならない

事から次の3点について伺いたい。

なかった。

しかし今後もより町民

な被害を受けたが幸い死傷者は出

今回の一連の大雨災害では甚大

### 早坂純夫 町長

# 洪水ハザードマップの見直しは

22年に町の一級河川の堤防が決壊 思うがどうか。 で早急な対応をとる必要があると である。そこで町独自の小河川も 今回の大雨ではマップの危険地域 含めた詳細なものに更新するべき から外れた小河川が氾濫したもの した場合に備えたものであるが、 町の洪水ハザードマップは平成

### 早坂町長

ていきたい。 で国や道と連携して早期に実施し 道の支援策も検討されているの

### 大澤議員

想定の下整備された河川だったが で局地的な大雨が降り町の河川の 訓に町内に雨が降ってなくても他 氾濫してしまった。 このことを教 空知川は絶対に氾濫しないという 水位が上昇した時の想定も必要に 今 回 、 南富良野町の災害では、

# なってくると思うがどうか。

大澤秀明

議員

### 早坂町長

想定しているが、人家のある部分 策を練っていきたい。 町の機関はストップしないものと にも被害が大きくならないよう対 現段階で一級河川が氾濫しても

# 災害時の避難指示系統について

### 大澤議員

について判断は適切だったのか。 今回の一連の雨での避難指示等

### 早坂町長

の中、 視員を張りつけ的確な情報収集に して人命に関わる被害が出なかっ に出せたと判断している。 監視が必要な場所については監 避難準備や避難指示を適切 刻々と変わる緊迫した状況 結果と

## 剣淵町 洪水ハザ

保存版

改訂が望まれる ハザードマップ

### 大澤議員

旧ではなく原状回復以上の対策 よっては、繰り返し被害に遭って 律で定義されているが災害箇所に いる箇所もありそれらの場所は復 「復興」が必要であり、 災害復旧とは原則現状回復と法 町とし

### 早坂町長

助の状況や財政状況を見ながら恒 えている。その次の段階として補 が当面の対策として望ましいと考 めには応急復旧としての原状回復 ればと考えている。 **싳対策の「復興」を実施していけ** 町民の不安を早急に取り除くた たのはよかった。

### 大澤議員

難準備の内容を周知してはどうか。 ているのか。また今一度町民に避 気象台とのホットラインは整っ

### 早坂町長

避難準備の内容は「防災のしおり」 周知していきたい。 ているので再度パンフレット等で で周知しているが、 ホットラインは整備されている。 期間も経過し

## 災害復旧につい

どうとらえているのか。

### 実践できる対応要領を 策定する

早坂町長

早坂町長

防災計画には弱者に配慮する等

関係機関と情報交換をして剣淵に

基本的な大枠は道に準じるが、

沿ったより良いものを作り上げる。

昌山議員

パートを含めた全職員を対象と

時判断して臨機応変に実施いてい

災害対策本部の裁量の中で随

センターでは該当者を把握してい されてない。しかし地域包括支援 の文言はあるが具体的対策は記載

### 問 障害者差別解消法の 取り組み内容は



畠山弘美 議員

畠山弘美

議員

町内にも広める 役場でも周知を 今後は

ためパンフレット等で啓発を行う。 配慮を提供する。 方の特性に応じた手段で合理的な 行いこれまで以上に、障害のある 差別はないと感じている。 応要領を作成し、 北海道が示す要領に準ずる形で対 町では障害を理由に差別が行わ

れたという話は耳に入っておらず 早坂町長 行された。この法律に対する考え 方と取り組み内容を伺いたい。 障害者差別解消法が今年4月に施 せる共生社会の実現を目的として ることなく、 障害の有無により分け隔てられ 誰もが安心して暮ら

たい。

早坂町長

対応要領完成後に所管課と相談

畠山議員

実施できる方向で進めて行き 手法は今後十分に検討する。

考えているのか。

を研究する必要がある。

究する必要がある。ペット対ペット同行避難は今後改善策

応は防災計画にも記載したい。

した研修、

町民向け研修の開催は

聞き現状を理解した上で各課連携 何が差別に当たるか当事者の声を して作成すべきと思うがどうか。 は期待できない。要領作成時には、 担当課だけが取り組んでも効果

早坂純夫 町長

### 畠山議員 **災害弱者の防災対策は機能**

畠山議員

か。 ット同行避難の取り決めはあるの 難所対策は実効性があるのか。ペー災害弱者に対する個別計画や避



障害者差別解消法 についてのパンフレット

- \* 北海道発行(左) \* 日本障害フォーラム発行(右)

### 早坂町長

むつは備蓄品に含まれているのか。 るのか。粉ミルク、離乳食、紙お

乳幼児や妊婦の把握はできてい

ので今後の課題である。 ミルクやおむつも備蓄していない いるが特別な取り決めはない。 乳幼児や妊婦も弱者と認識 粉 7

### 晶山議員 災害弱者対象の防災教室や避難

訓練を実施する予定はあるのか。

### 早坂町長

だと思う。関係機関と連携しつつ 実施できるよう検討して行きたい。 弱者に対する研修や訓練は必要

町の備蓄品の一部



### 来年以降は常設設置に できると考えている

### 浄化センター側の樋門の排水 ポンプは常設へ変更すべき



生出孝男 議員

### 早坂純夫 町長

# 搬入設置から常設設置へ変更すべ

### 早坂町長 きと思うがどうか。

るまでに想定以上の時間を要した きると考えている。 ことから来年以降は常設設置にで 7月31日の集中豪雨では稼働す

### 生出議員

はないのか。 でも10インチにすることが必要で 排水ポンプも8インチから最低

### 早坂町長

が稼働の限界でこれ以上のポンプ 今後も必要に応じて派遣を要請し 規模ではない。 げても樋門流量から大丈夫という の設置は不可能。 電源の引き込みは8インチ2台 旭川開発建設部に インチロ径を上

生出議員

### 生出議員

ないのか。 2台に入れ替える方が効率的では 浄化センターがあるので10インチ 淵の1台半の働きをするという。 開発建設部の10インチ1台で剣

### 早坂町長

ていきたい。 債の可能性がないかを含め検討. 万円かかるので有利な補助金や起 る。停電時でも稼働できるエンジ ン付き排水ポンプの設備には数千 現段階ではリースで手配してい

### 早坂町長

ないのか。

理者に働きかけることが必要では 所へ堤防を設置するように河川管

て流れている小沢川の堤防のない

水害防止のため3線川と合流し

めていたが、予算の関係で中断し ている現状である。道への要望を 小沢川は道の単独費で改修を進

### 早坂町長

生出孝男

議員

、設置する排水ポンプは災害時の

浄化センター側の樋門のところ

考えて行きたい。 まったなしの部分なので総合的に 万円という金額になる。 前進であり、固定式は一 ポソプを設置できたことが一歩 箇所数千

集まる所を地図に落として把握し、

次に役立てるべきではないのか。

### 生出議員

どうか。 ポンプの設置が急がれると思うが 桜町(池田地先)にも常設の排水 西原町(尾崎宅近くの橋)、 南

握し、浸水想定図及び、 力を得て浸水箇所、 図等の再編等検討していく。

### 早坂町長

性があるので、地域みなさんの協 今後異常気象が常態化する可能 冠水箇所等把 避難想定



浄化センター付近での開発建設部の ポンプ車による汲み上げの様子

生出議員

水害時、

水の出る所、流れ道や

行う機会があるので、状況を説明

して強く要望をしていきたい。



### 補正予算

○一般会計に1,898万円を追加しました。 主な内容は、社会保障・税番号制度導入シ

主な内容は、任会保障・祝番号制度導入システム改修業務に278万円、民生費の臨時福祉給付金 (3,000円×900人)に270万円 障害・遺族年金受給者向け給付金(30,000円×200人)に600万円

鳥獣対策にアライグマ捕獲箱罠を新たに 30台購入に80万円などです。

可決

○国民健康保険事業特別会計に106万円を 追加しました。

主な内容は出産育児一時金に不足が生じる 予定のため84万円(2名分)、国保事業費給 付金システム対応に21万円などです。

可決

〇国民健康保険町立診療所特別会計に10万 円を追加しました。

尿検査の精度を高めるため小型尿分析装置 の購入代金です。

可決

○下水道事業特別会計に142万円を追加しました。

下水道公共桝設置工事(仲町教員住宅用、 個人宅1件)の費用です。

可決

### 請負契約

1. 契約の目的:防災行政無線(デジタル 移動系)設備整備工事

2. 契約の方法:指名競争入札

3. 契約の相手方:扶桑・ダイマル経常建

設共同企業体

代表者 上川郡剣淵町緑町16番9号

扶桑電通株式会社

代表取締役社長 児 玉 栄 次

4. 工事請負金額: 5,086万8,000円



被害が拡大しているアライグマ

平成28年 第5回臨時会 9月5日

### 補正予算

○一般会計に7,763万円を追加しました。 主な内容は土木施設災害復旧事業の修繕料 に6,963万円、刈分川災害復旧工事調査設計 委託に700万円などです。

可決

〇国民健康保険事業特別会計に725万円を 追加しました。

主な内容は退職被保険者等療養給付費に 473万円と高額療養費に171万円などです。

可決



水害時の刈分川の状況



圃場に堆積された流木



### 補正予算

○一般会計に4,939万円を追加しました。

主な内容は、特別職報酬等審議会委員費用 に9万円、地域おこし協力隊を新たに2名採 用したので活動用備品に37万円、下水道事業 と簡易水道事業会計繰出金としてそれぞれ 458万円、136万円を、廃棄物処理場の水質処 理加温用ボイラー修繕に189万円、農地及び 農業用施設小規模災害復旧事業に700万円、 土木施設災害復旧事業に2,551万円などです。

○介護保険事業特別会計に330万円を追加 しました。

主な内容は国、道負担金等清算返還金329 万円などです。

可決

○簡易水道事業特別会計に272万円、下水 道事業特別会計に458万円をそれぞれ追 加しました。

内容は経営戦略策定業務にかかる委託料で す。

2案件とも可決

### 高橋一博議員

特別職報酬等審議会はいつ頃開催して何回予定 しているのか。また答申はいつ頃か。

### 清水副町長

審議会委員は5名で開催時期は新年度予算に間 に合う方向で考えており答申は平成29年1月中 と考えている。

### 大澤議員

地域おこし協力隊を新たに2名追加採用予定だ がどのような仕事を担うのか。

### 清水副町長

1 名は広報担当と考えており、英語が堪能な事 もあり国際的な分野の活躍も期待している。

もう1名は事務的な事も含め外部の目線で町づ くりに尽力願いたいと考えている。

### 畠山議員

協力隊に対し備品購入とあるが何を購入し、そ れは貸与なのか。

宍戸町づくり観光課長

家電製品の購入であり貸与としている。

### 人 事

### ○教育委員会教育長の任命

次の方の任命について議会の同意を求めら れましたので同意しました。

> 半田幸清氏 元町23番6号

### ○教育委員会委員の任命

次の方の任命について議会の同意を求めら れましたので同意しました。

> 两尾 敏氏 屯田町1097番地

### ○平成27年度普通会計健全化判断比率報告

実質赤字 比率	連結実質 実質公債費 将来負 赤字比率 比率 比率		
_	-	5.5%	-
(15%)	(20%)	(25%)	(350%)

※実質赤字額・連結実質赤字額・将来負担額い ずれもないことから「一」と表示しています。

※( )内は早期健全化の基準数値を表示して います。

### ○平成27年度資金不足比率報告

特別会計の名称	資金不足 比率(%)
簡易水道事業特別会計	<b>-</b> (20%)
下水道事業特別会計	<b>-</b> (20%)

### 発 議

### ○閉会中の継続調査の申し出

- •議会運営委員会 議会の会期日程など議会の運営に関する事 項について
- · 総務厚生常任委員会 ゴミ処理場の現状と課題について
- · 産建文教常任委員会 災害復旧の進捗状況について

### ○懸案事項の促進及び調査のための議員派遣

• 上川管内町村議会議員研修会 平成28年10月26日 場所 美瑛町

### 委員会報告

南桜町西3号道路の路肩がくずれた 状況の視察 (7.31の大雨より)

関する事業となっている。 因と考えられるので、大雨対策と って畑の畦の有無も排水埋没の一 して検討すべきである。 していると思われるが、箇所によ 背景には今年の集中豪雨が影響

農村部においては排水さらい等に

ある。要望箇所は市街地について

である。

つち11件を実施可としたところで

今回の現地調査となった15件の

は主に町道に関する事業が多く、

を得ないと思われる。 られた予算を有効かつ緊急性に配 厳しい行財政であることから限

ない箇所もあり、 今回の調査箇所で、 ろが多く見られたが、 先で草刈りの管理をしているとこ 資源保全組合などでの対応も必要 は確認しやすいように協力をお願 しづらいところもあり、 したい。 改良区や地域の 行政対応に適さ 各自治会や地 中には確認 調査時に

2.

土木調査

1.

調査日

平成28年9月13日

所産

**[事務調査報告書** [文教常任委員会

建

3

調査の所見 調査事項

ものである。 頃から防災意識の啓発と災害時の によっては複数年かかるのもやむ し対応すべきであるが工事内容 近年、全国的に想定外の災害が 本町においても日 再認識を強く望む



元町3線樋門手前のポンプ場 吸水口の移動が望まれる

### 土木調査箇所及び内容

	自治会	箇所及び要望内容	可否	調査結果
1	緑町	南2条(保育所から又野地先間の歩道)	可	数年をかけて改修していく
2	西町	8号川(福川地先)	可	早期対応が必要だが当面切り張り対応
3	緑町	平波団地1条・平波団地2条(側溝と舗装)	可	舗装を車庫側で盛り上げる
4	元 町	東3丁目(変電所付近より北側)	不	道路利用率が低いので現状維持
5	元 町	3線(3線樋門付近のポンプ場)	可	来年すぐには難しいが根本的対応を考える
6	東町	東 3 線(杉島地先)	不	下側の側溝を地先で掃除が必要
7	東町	東6線(地神碑から今野地先まで)	可	次年度には対応したい
8	南桜町	西 3 号(旧五十嵐宅前)	可	道路拡幅を視野に対応する
9	西岡町	7線川(7線の奥の川、2号道路から奥)	可	河川の雑木がひどいので処理対応
10	西岡町	3号(7線~8線間道路側溝)	不	緊急性がないのですぐの対応とならない
11	西原町	12線(3号~4号の中間土留め)	可	工法を考えて建設課で対応する
12	西原町	松井川(島田地先、13線道路から上・下流)	保留	地元の保全組合で少しの間対処してほしい
13	旭 町	10号	可	年次計画で安定処理舗装で対応
14	屯田町	8号仲通(4線から北の排水・加部地先)	可	土排水なので重機による排水掃除
15	屯田町	3線(屯田区間)	可	工法を考えて建設課で対応する

各関係省庁へ送付しました。のあった要望意見書を7件採択し第3回定例会では各団体から要請

○林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実 (要請団体)

北海道森林・ 林業・ **北海道町村議会議長会林産業活性化促進議員連盟連絡会** 

要望意見書「新たな高校教育に関する指針」 の見直しを求める

○特別支援学校の「設置基準」 (要請団体) 策定を求める要望意見書

ゆきとどいた教育をすすめる北海道連絡

拙速な国会承認の反対を求める要望意見書農業・農村を崩壊させかねない農政改革とT P P 0

○指定団体制度の堅持など酪農政策の確立に関する要望 「米政策改革」 の抜本的見直しを求める要望意見書

(要請団体)

剣淵農民連盟

議

○災害対策に関する財政措置を求める要望意見書

(要請団体)

上川北部市町村議会議長会

第3回定例会において議員提案により JR北海道に公共交通機関としての使命を果たす ことを求め、 共に道北地域の創生を目指す決議」 決議しました。

今回JR北海道が打ち出した経営改善策は鉄道事業の規模縮小という手段で経営改 善をしていこうという縮小再生産的な手法としか思われません。地方創生の理念と相 反する経営規模縮小という手法をとるのではなく、 いずれも財政難の団体であること を踏まえた上でも北海道、 関係市町村、 JR北海道の三者が中核となり、 国、関係団 地域住民の協力や知恵を借り、道北地域の活性化を図る事がJR北海道の使命で 本町議会といたしましても、地域の発展の為に行動することを決議します。



町民にとって大切な宗谷本線JR剣淵駅

平成28年9月21日 剣淵町議会



### 若者が剣淵に住めるよう雇用 の場を増やしてほしい

仲町 成田隆一さん



- ①一般質問。各議員の町を良くしたいと 言う思いが伝わります。
- ②議場での質問・答弁のやり取りの記事が面白い。

表紙だけでもカラーにすると、より興味がわくと思います。

③若い人が継続して住めるよう雇用の場 を増やしてほしい。

本町に色々な団体があるが名称に老人 とつけるのではなくシニアという言葉 を用いたほうがいいと思う。

町民の意見を聞く場を増やしてほしい。

### 一生涯安心して暮らしていける 剣淵町であってほしい

西町 西村京子さん



- ①町民インタビュー、スポットライト等 が始めに目に留まります。
  - それから議員と町長の質疑応答記事で す。特に子どもや高齢者の記事が気に なります。
- ②写真があったり文字が大きく見やすい 点が活字が苦手な人にも読みやすいと 思います。
- ③医療・交通・学校・保育など生活全般 にわたり一生涯安心して暮らしていけ る剣淵町であってほしいです。

### スポットライト

## 通じての交流



∃

剣淵パークゴルフ協会は、 平成

います。 る町民大会を実施しております。 を目的としたどなたでも参加でき を実施してまいりましたが、 え、この間会員も徐々に増えてま 8年9月1日に36名の賛同者が集 ています。 々に増え、現在では年9回開催し 会員、役員のご尽力でないかと思 まり設立され、今年で21年目を迎 く遊べることから例会の回数も徐 いりました。これもひとえに先輩 協会設立後は「例会大会」 また、町民の健康増進

その他にも色々な記念大会の後援

にも積極的に協力してまいりまし

クゴルフを通じて交流し、 り合い「星影のワルツ」を唄って この交流が末永く続くことを祈念 流会の最後には、 で交流を深めてまいりました。交 員が射水市を訪れ、パークゴルフ 16名の会員が剣淵に来町され、 の会員で活動しています。昨年は 会と同じ頃ですが、会員数は3倍 お別れしてきました。 した。今年は12名の剣淵PG協会 参加され町民との交流も深まりま 伏に富んだ桜岡高台コースでプレ 大門PG協会の設立も剣淵PG協 4名の会員が参加したのをきっか して参加者全員が輪になり手を取 コルフ交流大会:「射水」 の大会に のまちづくりに協力できればと を楽しみ、さらには夏祭りにも この様な活動をしている当協会 平成19年「第1回全国パー 今年で4回目となりました。 大門PG協会との交流が始 お互いの繁栄と、 今後もパー 友好都 起

報サポーターの芳野政明氏に 動が伝わる、 広報の良い点、 と編集技術」と題し、 全員と事務局職員が参加しま 研修会が8月23日ポー した。 6る講演と、 札幌で開催され、 平成28年度の議会議員広報 「住民に読まれ議会活 10町議会より広 議会広報の基本 広報委員 議会広



全道議会議員広報研修会の様子

を受け、 和寒町の農山漁村活性化プロジェクト い懇親を深めました。 による交流会をふれあいのもりで行な れあいのもりイベント広場事業の研修 交付金事業の木質バイオマス事業、 員研修会が9月6日和寒町で開催され 和寒町・幌加内町・剣淵町による議 三町の議員と事務局職員34名

思っております。

剣淵パークゴ

ルフ協会

事務局

秋庭

良雄さん寄稿



三町議員研修会

笑顔あふれる表情、 がありました。写真の使い方 る事などを学び 作り方のポイントを学び、

の大切さを強調していました。 ほくれん」の取り進め方につ 民の自治意識を醸成すること あります。これらを通して住 を表敬訪問しました。 12回届けられている広報紙の 行され全道各農家やJAに年 松川さんから昭和58年より発 エックする判断材料の提供に 局めること、地域の課題を共 目的は住民の議会への関心を クレン常勤監事の佐久間さん 翌日ホクレンビルで「広報 的にならないよう注意す ホクレン広報総合課の 自治体の仕事内容をチ )、議会広報の